

事業所名： グループホームほんじょうの憩

作成日： 令和 7年 5月 1日

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		レクリエーションの実施が職員主導で計画的に行えていない。	職員の主導でレクリエーションを企画し実施する。	各月の担当を決めてレクリエーションを企画する。 利用者様のやりたいことの把握 季節感のある作品づくり、掲示をおこなう。	6 か月
2		利用者様と接する時間を増やしていく必要がある。屋外への散歩や生活の中でのリハビリの時間が少ない。	定期的な屋外散歩の実施 施設内での生活リハビリの時間を増やす。	インカムの効果的活用にて申し送り時間を短縮する。 業務フローの効率的な見直し。	6 か月
3		個人の気持ちに寄り添った支援をしていく。	個人の気持ちに寄り添った支援をしていく。	個々のケアプランを確認する。 個人の性格や習慣の理解する。 家族より、以前の生活の様子を聞く。 本人のできること、やりたいことを確認	6 か月
4		介護職員からの家族、医療職への連絡、相談、報告ができていないことがある。	日頃の様子を家族に伝える、往診時に相談ができる。	体調不良などの際、家族に電話で伝える。 往診時に気になることを質問する。	6 か月
5					か月

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNoを記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入して下さい。